

4つの視点チェックシート ver.3.21

A.目標チェックポイント

- 01 「誰に」「何を」「どのように」がわかる組織目標（経営理念や行動理念）がある。
- 02 経営理念、行動理念は独自に作られたものである。
- 03 経営理念、行動理念が定着している（職員の8割が暗唱可能）。
- 04 経営理念、行動理念を判断基準として活用している。
- 05 事業所の理想状態・ゴールが8つの視点で網羅してある。
- 06 目標をビジュアル（絵や写真）でも表現している。
- 07 会議やミーティングの目標、目的が掲示されている。
- 08 行動目標は「やるべき」「できる」「やりたい」を満たしている。
- 09 個人目標（ゴール設定）が be、do、have で表現できている。
- 10 会議や日常の場面で、目標が目に入ってくる仕組みになっている。

_____点

B. 情報共有チェックポイント

- 01 全員に情報がいきわたる経路が確保されている。
- 02 用語の解釈や意味が統一されている。
- 03 伝達の際「だろう」ではなく「かも」を前提としている。
- 04 共有すべき情報が目に入る仕組みがある。
- 05 共有すべき情報に複数回触れることができる環境になっている。
- 06 業務や行動の基準・規準を設定している。
- 07 重要な情報は、なぜ重要であるか理由が説明されている。
- 08 「事実」と「意見」の違いを理解し、使い分けている。
- 09 報連相を育成・共育の場面として活用している。
- 10 ルールや規則の目的と前提条件を説明できる。

_____点



C. 信頼関係チェックポイント

- 01 挨拶の規準（スタンダード型）がある。
- 02 役職の上下に関係なく、挨拶が行われている。
- 03 意見の違いを受け入れようとする空気、文化、しぐみがある。
- 04 職員の個別ニーズ（ステージ）の把握をしている。
- 05 マイナス言葉よりプラス言葉の方が多い。
- 06 事実か意見かを確認している。
- 07 相談（確認）、連絡、報告の順で仕事が進められている。
- 08 採用中プロセス中に「嫌なこと、嫌いなこと」を確認している。
- 09 積極的（週一以上更新）に外部へ情報発信（たより、HP、ブログ、FB など）をしている。
- 10 別法人との活動（交流会や研修など）に過半数以上の職員が参加している。

_____ 点

D. 育成チェックポイント

- 01 キャリアパスが整備されている。
- 02 新人研修カリキュラムがある。
- 03 採用前に「できるの4段階」を説明し、共通理解をしている。
- 04 「知っている」「できる」「やっている」でフィードバックしている。
- 05 定期的（4半期に一度以上）に個人面談を行っている。
- 06 職員の個性（ステージや思考の癖など）に合わせた指導・声掛けが行われている。
- 07 成長した部分を多くフィードバックしている。
- 08 試用期間（または期間雇用）中に、面談などでポイントをまとめ、フィードバックしている。
- 09 会議やミーティングの目的と出席者がマッチしている。
- 10 内部研修は全員がもれなく受講している。

_____ 点

$$\square \times \square \times \square \times \square = \underline{\hspace{2cm}}$$